

PHOENIX NEWS



KOGA
COMMUNITY
HOSPITAL
NEWS



vol.29

INDEX

- 新年度を迎えて 理事長／院長挨拶
- 能登半島地震 被災地支援へ～JMAT活動記録～
- Doctor Introduction
- Special Issue 院内情報／法人情報
..... 豆知識
- Information
... 名誉院長の作品が「焼津市医師会報令和6年1月号」表紙に掲載
..... 「第13回病院祭」開催のご案内
- Staff Introduction..... 救急救命士科
- 温故地新..... YAIZU CAMP MESHI／アルクスポンド焼津



社会医療法人 駿甲会
Community Hospital

甲賀病院

新年度を迎えて

社会医療法人駿甲会コミュニティーホスピタル甲賀病院は1989年に焼津市大覚寺で地域のための病院を開院し、地域の皆様と共に歩み、今年で35年目を迎えます。8診療科、一般病床127床で開設しましたが、現在は407床に増床し、志太模原医療圏において6疾病に対応する医療提供体制を構築しました。予防医療、急性期医療、回復期医療を中心に幅広い医療サービスを提供しており、静岡県公的医療機関等24基幹病院の一つとして認定されています。静岡県初の社会医療法人として、急性期医療を担う甲賀病院の他、介護老人保健施設、グループホーム、クリニック、健診センター等、20施設27事業所を運営する医療介護複合体として、地域のための病院（コミュニティーホスピタル）の理念に則り、予防医療や病後のあらゆるフェーズに対応した医療を実施し、退院後の在宅療養支援までの包括的な生活支援サービスを提供しています。昨年12月31日に、浜松市に本拠をおく医療法人好生会と経営統合しました。これにより甲賀病院を中心に静岡県中西部の連続する3つの医療圏で病床合計895床の病院グループとなりました。今後は医療機能体制などの連携を図り、静岡県西部、中東遠地域の皆様の地域医療にも貢献してまいります。



社会医療法人 駿甲会
理事長
甲賀 美智子



コミュニティーホスピタル甲賀病院
院長
甲賀 啓介

生産年齢人口の減少を背景とした人的資本価値の高騰が続く中では、「医療・介護従事者をいかにして獲得し、職員満足度をあげていくか」というテーマは不可欠なものです。我々は、これを最重要テーマとして位置づけ取り組んでまいりましたが、質と生産性の向上という意味では「正しい」経営であったと感じる一方で、現場におけるストレス・マネジメントに向き合う体制は十分に構築できていなかったと痛感しております。

機能分化と連携の時代において、データ分析に基づくポジショニングと戦略立案、連携マネジメントは重要なテーマです。しかし、現場を生かす医療経営の本質は、それを具体的にさせる組織の仕組み、もっと言うならば人的資源管理＝人事労務の仕組みにあると言えます。今後は、人事労務を本質的課題としてとらえ、“やりがいのある仕事、働きやすい環境”の実現を目指していきたいと思います。

今年度も宜しくお願いいたします。

能登半島地震 被災地支援へ ～ JMAT活動記録～

JMAT (Japan Medical Association Team) とは
被災者の生命及び健康を守り、被災地の公衆衛生を回復し、地域医療の再生を支援することを目的とする日本医師会災害医療チームのこと。

令和6年2月6日（火）～8日（木）の3日間、当院の医師・看護師ら5名が、静岡県医師会からの要請を受け、日本医師会災害医療チームJMATとして能登半島地震の被災地に出動いたしました。

当院のJMATは、医師・看護師・薬剤師・救急救命士・事務員の5名から編成され、石川県JMAT調整本部（石川県庁）の指示のもと、輪島市門前町などの避難所及び介護施設の医療支援活動に携わりました。

2月9日に執り行われた帰省式では、隊員を代表して根元医師が「報道されているよりずっと凄惨な現場であった。災害支援というのは物的な支援だけでなく、精神的な支援も大切であると実感した。被災者の方に想いを寄せて自分にできることを選択していきたい」と想いを伝えました。

被災地ではなかなか復興が思うように進まず、現時点でも支援は続いています。
一日も早い復興を心より願っています。

石川県庁にて



道中の様子



「倒壊危険」の



倒壊家屋の前にて



地震により隆起した海岸



発災時刻で



出発式 集合写真



現地での打ち合わせの様子



避難所にて

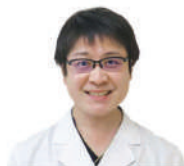


活動報告動画はこちらをご覧ください



Doctor Introduction

新しい医師が着任しましたのでご紹介致します。



副院長
(医学博士)
甲賀 智之

【専門領域】 脳神経外科（脳腫瘍）
【卒業大学】 東京大学 医学部
【学会活動】 日本脳神経外科学会認定 脳神経外科専門医
日本脳腫瘍学会
Society for Neuro Oncology



放射線科部長
(医学博士)
小池 直義

【専門領域】 放射線診療
【卒業大学】 慶応義塾大学 医学部
【学会活動】 日本医学放射線学会認定 放射線科専門医／日本放射線腫瘍学会認定 放射線治療専門医／日本がん治療認定医機構 がん治療認定医／がんに関わる医師に対する緩和ケア研修会修了／日本医師会認定産業医／日本癌学会／日本脳腫瘍学会／臨床研修指導医



循環器内科
矢作 和之

【専門領域】 内科・循環器全般・虚血性心疾患
【卒業大学】 杏林大学 医学部
【学会活動】 日本内科学会認定 総合内科専門医／日本循環器学会認定 循環器専門医／日本心臓血管インターベンション治療学会認定 心臓血管カテーテル治療専門医／植込込み型除細動器、ペースメーカーによる心不全治療研修修了



消化器外科
齋藤健太郎

【専門領域】 消化器外科
【卒業大学】 旭川医科大学 医学部
【学会活動】 日本外科学会認定 外科専門医／日本消化器外科学会認定 消化器外科専門医／消化器がん外科治療認定医／日本内視鏡外科学会 技術認定医（大腸）／日本ロボット外科学会 Robo-Doc Pilot認定（国内B級）／Certificate of da Vinci System Training As a Console Surgeon／日本がん治療認定医機構 がん治療認定医／身体障害者福祉法第15条指定医（ぼうこう又は直腸機能障害）／日本大腸肛門病学会／日本消化器病学会



整形外科
(医学博士)
新井 昌幸

【専門領域】 整形外科外傷
【卒業大学】 昭和大学
【学会活動】 日本整形外科学会認定 整形外科専門医／日本骨折治療学会／日本四肢再建・創外固定学会



泌尿器科部長
(医学博士)
田村 賢司

【専門領域】 泌尿器科／臨床遺伝
【卒業大学】 高知医科大学 医学部
【学会活動】 日本泌尿器科学会認定 泌尿器科専門医・指導医／日本人類遺伝学会認定 臨床遺伝専門医／日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会 泌尿器腹腔鏡技術認定医・泌尿器ロボット支援手術プロクター認定医／日本内視鏡外科学会 泌尿器腹腔鏡技術認定医／がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会修了／日本尿路結石症学会／日本遺伝性腫瘍学会／日本透析医学会／日本癌学会／日本癌治療学会



泌尿器科
笹原太志郎

【専門領域】 泌尿器科悪性腫瘍（前立腺癌、膀胱癌、腎盂尿管癌、腎癌）、尿路結石・副腎腫瘍・がん化学療法
【卒業大学】 浜松医科大学
【学会活動】 日本泌尿器科学会認定専門医
日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会：da Vinci Certificate（ロボット支援手術施行資格）



泌尿器科
小田 和也

【専門領域】 泌尿器科
【卒業大学】 東海大学 医学部
【学会活動】 日本泌尿器科学会認定専門医
日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会：da Vinci Certificate（ロボット支援手術施行資格）
日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会 泌尿器腹腔鏡技術認定医
日本癌治療学会
がんに関わる医師に対する緩和ケア研修会修了



乳腺外科
山崎 宏和

【専門領域】 乳腺外科・乳房画像診断
【卒業大学】 浜松医科大学 医学部
【学会活動】 日本外科学会認定 外科専門医／日本乳癌学会 乳腺認定医／日本乳がん検診精度管理中央機構 検診マンモグラフィ読影認定医・検診乳房超音波実施・判定医／日本乳房オンコプラステックサージャーリー学会認定 乳房再建用エキスパンダー／インプラント実施医師／日本超音波医学会／日本遺伝性腫瘍学会／がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会修了



耳鼻咽喉科
平原 信哉

【専門領域】 耳鼻咽喉科一般・耳科・鼻科
【卒業大学】 宮崎大学 医学部
【学会活動】 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定 耳鼻咽喉科専門医・補聴器相談医／日本耳科学会／日本鼻科学会／日本聴覚医学会／補聴器適合判定医／耳鼻咽喉下層講習会修了／身体障害者福祉法第15条指定医（聴覚）

Special Issue 01

院内情報

1/ 医療技術部 渡邊部長が、静岡県病院薬剤師会会長に就任しました！

医療技術部 渡邊 学 部長が、3月17日に開催された静岡県病院薬剤師会2023年度臨時総会・評議員会にて、第15代 静岡県病院薬剤師会会長に選出されました。民間病院からは初の就任となります。これまで渡邊部長が多年に渡り、同会学術部長として県下病院薬剤師の研修・学術活動を推進してきたことや、日本病院薬剤師会での委員会活動などで活躍してきたことが高く評価されたものです。

今後は静岡県内の病院薬剤師の不足問題などに対して、静岡県健康福祉部生活衛生局薬事課や病院団体、静岡県薬剤師会等と連携して対応する予定とのことです。

渡邊部長には、今後も地域住民の皆さんの健康を守るために、同会会長として一層活躍することが期待されています。



2/ 令和6年度 入社式

新年度が始まった4月1日、春の訪れを感じる陽気の中、令和6年度の入社式を執り行いました。最初に甲賀美智子理事長から、新入社員に向けて、入職のお祝いと当院の理念・基本方針について説明があり、激励の言葉を述べられました。

今年度は例年よりも多い78名が入職しました。一日も早く現場に慣れ、新たな風を吹かせてくれることを期待しています。



Special Issue 02

法人情報

3月4日より当院の小児科がKOGAクリニック3階に移転しました！

明るい院内でお子様の健康をサポートします



移転後も引き続き、お子様の健康と成長を最優先に考え、小児科専門医が親身な診療を行ってまいります。子供たちが元気に成長するためのサポートを通じて、親御様にとって頼りになる存在でありたいと願っています。幅広い年齢層に対応するアットホームな雰囲気の中で、お子様と親御様が安心して通院できるよう、スタッフ一同努めてまいります。

院長 小児科医 関根裕司

小児科専用ダイヤル 054-631-7289

詳しくはホームページをご覧ください→



豆知識

尿検査のお話

(検査科科长 戸塚)

尿検査は比較的簡単に実施出来ることから、古代ギリシャ時代から検査を行っていたと言われています。今回はそんな歴史の古い尿検査のお話です。皆さんは、健康診断で「前日にビタミンCを多く含むものの飲食は控えて下さいね」と注意されませんでしたか？尿検査はリトマス試験紙のような紙を用いて色の変化で成分を調べますが、その中で、特に尿糖、尿潜血の検査は、試験紙の酸化反応を利用して色を変化させています。ビタミンCは強い還元作用があるため、試験紙の発色を邪魔してしまい、本来「陽性」になるものを、「陰性」としてしまいう可能性があります。そんな理由から、前日のビタミンC摂取を控えて頂いています。ちなみに、「先生！バナナは食べてもいいですか？」「はい、バナナは食べても構いませんが、食べ過ぎると尿が濁る可能性があるため食べ過ぎないように・・・。」(この理由はまたの機会に)



名誉院長の作品が 「焼津市医師会報 令和6年1月号」表紙に 掲載

甲賀新 名誉院長が描いた「雪の大無間山」が「焼津市医師会報No.550 1月号」の表紙として掲載されました。「焼津市医師会報」は、焼津市医師会に所属する先生方に向けて毎月発行される会報誌です。

作品は「南アルプス深南部」と呼ばれる山域に位置する名峰「大無間山」の雪化粧した姿が描かれています。



「第13回 病院祭」開催のご案内

昨年は450名を超える地域の皆さまにお越しいただき大盛況だった『病院祭』。
13回目の今年は、6月8日（土）13：30から16：30まで開催します。
ご家族・ご友人お誘いあわせの上、ぜひご来場ください！



※写真は昨年の様子

Staff Introduction 救急救命士科



相馬 紗織 SOMA SAORI

23歳

入社年月：2021年4月
部署：救急救命士科
勤務場所：救急外来・病院救急車
資格・免許：救急救命士



当院で働く感想

新卒として入社し、4年目になりました。救急現場ではどうしてもマンパワーが必要なため、日々筋トレに励んでいます。病院で働く救急救命士というのは新鮮で、日々多くの刺激を受けています。当院では女性の救急救命士が3人勤務しており、プライベートでは3人でキャンプに出かけたり、男性職員に内緒でアスレチックに行ったりするなど、アクティブに過ごしています。もちろん仕事上では厳しく指導していただく事もあり、オンオフの切り替えがあるとても良い環境で働いています。



1日のスケジュール ※運番の勤務時間



仲田 幸司 NAKADA KOJI

40歳

入社年月：2023年1月
部署：救急救命士科
勤務場所：救急外来・病院救急車
資格・免許：救急救命士

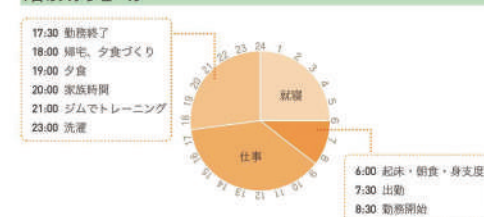


当院で働く感想

2023年1月に消防から当院へ転職しました。当院では病院救急車での搬送業務を救急救命士が主体的に行っており、地元である焼津に貢献したいという自分の気持ちと、地域医療への貢献という当院の理念が自分の中で合致し、転職を決意しました。消防時代の救急救命士は「現場から病院へ搬送し、次の搬送に備える」連続でした。しかし、当院では「現場から病院への搬送・入院、そして退院まで」を一貫して関わることができ、1人1人に寄り添える業務にやりがいを感じています。



1日のスケジュール



救急搬送ダイヤル 24時間365日 緊急の際はためらわずにご連絡下さい。 090-2135-9990



今回の温故地新はスペシャル！
「アウトドア」をテーマに2か所の取材をしました。

01 YAIZU CAMP MESHI (やいづキャンプ飯)

新型コロナの影響で、密にならない遊びとして注目を集めているキャンプ。日常を離れ、外で食べるご飯は何を食べても格別。そんなキャンプ料理と保存食を組み合わせた焼津特産の商品があるのをご存じでしょうか？



キッカケは、焼津市の若手経営者の「伝統や技術を大切にしながら新しいことを立ち上げて、焼津の魅力を発信していきたい」という想いから。

昨今のキャンプ人気に目をつけ、焼津の缶詰やパウチ・冷凍等の食品加工技術を「キャンプ飯」として生かし、若手経営者メンバー各企業で商品を開発。YAIZU CAMP MESHIプロジェクトとして、現在14商品がライ

ンナップされています。イベントやPOP UPショップの他、焼津PORTERSにあるアンテナショップ、オンラインショップやふるさと納税等で購入することができます。

なかでも人気なのは「カツオトマトライス」。アルファ化米とトマトスープがセットになっていて、水がなくてもご飯を食べることができる為、災害時にも活用できる優れモノ。

このYAIZU CAMP MESHIプロジェクトでは、昨年焼津市内の小学校で防災食・保存食について出張授業を行うなど積極的に活動しており、授業では実際にキャンプ飯の調理をし、試食もしてもらっています。プロジェクト事務局広報担当の岩崎真紗美さんは、「参



加して手を動かすことで、他人事ではなく自分事として災害について考えてもらうきっかけになれば嬉しい」と話します。

焼津の保存食の技術が「キャンプ飯」と「防災食」に。今あるものを大切にしながら新しいものを取り入れ、焼津の魅力を発信しているYAIZU CAMP MESHIプロジェクト。

今度の休日、ご家族やご友人とYAIZU CAMP MESHIと一緒に味わってみてはいかがでしょうか。

カツオトマトライス 作って食べてみた

セットのトマトスープを使うから水なしで簡単調理！

トマト味で子供でも食べやすそう



やいづキャンプ飯 アンテナショップ
静岡県焼津市中港3-12-16
焼津PORTERS 1階フードコート内
<https://yaizucampmishi.com/>



02 アルクス Pond 焼津

魚の街、焼津に住む皆さんの中には、「釣り」に夢中な人も多くおられることでしょう。しかし一方で釣りをしない、または子ども時代をやめてしまったという人もおられるのでは。

釣りをしない人にとって、一般的な「釣り」のイメージは、道具を揃えて、場所を調べて…釣りに行くまでの準備が面倒という印象ではないでしょうか。しかし、道具はすべてレンタル可能、初心者には使い方を丁寧にレクチャーしてくれる、そんな釣り場がここ焼津にもあります。



それが大井川港の近くに位置するヤシの木が目印の釣り場「アルクス Pond 焼津」。

「より多くの子どもたちに『釣り』を経験してほしい」という飯塚伸一マネージャーの想いもあり、小中

高校生は低料金に設定されています。ケガをしやすい針(「かえし」と呼ばれる針)は使わないこと、桟橋では釣らないこと等、細かいルールを定めているため、お子様でも安心して釣りが楽しめます。

お客さんは一人で静かに釣りを楽しむ人や、家族や友人同士でわいわい楽しむ人など千差万別。時には見知らぬお客さん同士で仲良くなる事もあるのだとか。

また、釣り場にいる魚はしばらく池の中にと学習してルアーに反応しなくなるため、定期的に放流イベント(ホームページ内で事前告知あり)をし、新しい魚を入れて釣りやすくしているとのこと。釣れる魚はニジマスが主となり、大きいものは60cmを超えるものも…！ 釣った魚は持って帰る事が可能(お持ち



帰り数に制限あり)なので、お出かけの際は、放流イベントがあるか事前にチェックしておくといいかもかもしれません。

「大人になっても釣りを楽しめるように、まずは釣りへのハードルを下げ、『子供の頃に釣りやった事あるよ』と言える人達を増やしていけたら。」そう語る飯塚マネージャー。

昔釣りをしたことがある人もまったく経験がない人も、魚の街に住んでいるからこそ新たな趣味として足を運んでみる価値は十分にありそうです。



ルアーの投げ方やリールの巻き方などしっかりとレクチャーしてくれます。



フィッシングパーク アルクス Pond 焼津
静岡県焼津市利右衛門115
<https://www.arcus-pond.com/>



釣れました!!

釣った魚は持ち帰り可能♪



アルクス Pond 焼津で釣ってみた

小児科

5月13日月
早朝診療
(AM7:45 ~ 9:00)
開始

5/13~ 診療時間 担当: 関根裕司医師

診療時間	月	火	水	木	金
7:45 ~ 9:00	○	○	○	○	○
9:30 ~ 11:30	○	○	○	○	○
13:30 ~ 14:30	予防接種・乳児健診				
15:00 ~ 17:00	○	○	○	○	○

小児科直通電話 **054-631-7289**
(土日祝は休み) [AM]7:45~12:00 [PM]13:00~17:00

7:45 ~ 早朝診療は受付順です。入口受付表 (7:15~7:45)へ記入し、7:45になったら小児科までお越しください。
7:45以降は直接小児科受付までお越しください。
※早朝診療では予防接種・乳児健診は行いません。
9:30 ~ 通常診療はイチチケットで事前にご予約を。



【イチチケットサイト】
QRコードを読み取り、ご予約ください。

発熱時の受診希望、予防接種は電話でご予約を。

当クリニックへのアクセス

[出入口・駐車場のご案内]



東側の出入口をご利用下さい。駐車場は25台分あります。

